

神戸国際大学附属高等学校 硬式野球部・春の甲子園出場

第89回選抜高等学校野球大会(春の甲子園)に、兵庫県神戸市垂水区にある神戸国際大学附属高等学校(旧・八代学院高等学校)硬式野球部が選ばれました(7年ぶり4回目)。

神戸国際大学附属高等学校は、1963年に第3代神戸教区主教八代斌助師によつて創立された聖公会に繋がる男子校です。その建学の精神は「神を畏れ、人を恐れず、人に仕えよ」であり、聖書のみ言葉を要約したものです。同校は神戸聖ミカエル教会を母体とし、学校行事として毎年、神戸聖ミカエル教会で全校生・教職員がイースターとクリスマス礼拝をおささげしています。同校在学中に洗礼を受け、神様の家族に加わった生徒。聖職者の道を歩んだ卒業生も多く、現在でも聖公会の信徒の教職員・生徒が同校に在籍しています。同校のキリスト教教育によつて、神様の種がそれぞれの中で芽が生え、花を咲かせています。



さて、注目の硬式野球部は、2001年に春の甲子園に初出場し、2014年には夏の甲子園大会に初出場しました。同野球部の出身には、東京ヤクルトスワローズの坂口智隆選手(外野手)や福岡ソフトバンクホークスの岡本健選手(投手)などが現在もプロ野球で活躍中です。

第89回選抜高等学校野球大会は3月19日(日)から3月30日(木)までの12日間、

阪神甲子園球場(兵庫県西宮市)で開催されます。聖公会に連なり、特に神戸教区と深く繋がっている神戸国際大学附属高等学校硬式野球部の大会中の活躍のためにお祈りください。

(浪花記)

振込口座

口座番号

(郵便局)

00930-4-74567

加入者名

神戸国際大学附属高等学校
硬式野球部支援委員会 宛

となりの日曜学校⑤

〜姫路顕栄教会〜

わたしたちの日曜学校は長期休暇を除いて毎月第1、第3日曜日の午前9時30分から10時20分まで行っています。主な在籍生徒は信託子弟と教会附属の幼稚園を卒業した小学生や園児18名です。また教師は6名です。

活動内容は先ず式文を用いた礼拝を守り、その後、季節の行事に会わせて工作やゲーム、お散歩などして楽しく親睦を深めています。特にクリスマスには礼拝の中で聖劇をして楽しみます。またイースターには幼稚園児やガールスカウトの人たちと一緒に合同礼拝を守り、主のご復活をお祝いします。母の日や父の日には感謝のプレゼントを作ったり、11月には七五三に因んで子ども祝福式を行っています。



当教会は附属の幼稚園と共に協力して地域社会に奉仕しながら宣教に従事してきました。幼稚園を卒業した子どもたちとその保護者をどのようにキリストに導

くのか、大きな課題です。そのために日曜学校はガールスカウトと共に福音宣教の重要な働きを担っています。日曜学校を卒業した子どもたちが、やがて中高生となり、また青年となって教区の中高生大会や青年交流会に関わる様になり、しなくては教区を支える人材となることが期待されています。



教会の宣教は伝道集会のような短期的な伝道も重要な働きのように長期的な観点から、手間暇掛けて子どもたちをキリストに導くことも重要であると思います。

(文責)司祭

ヨハネ芳我秀二